












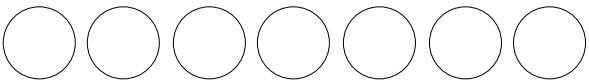

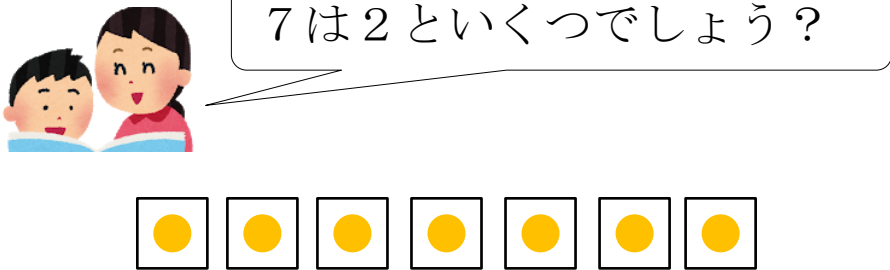
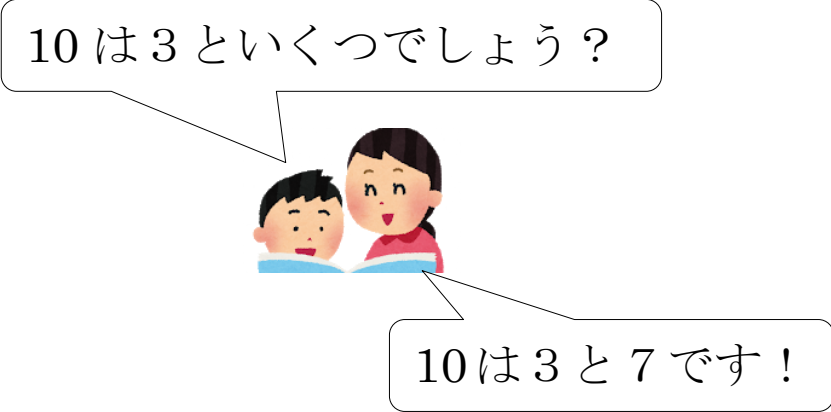
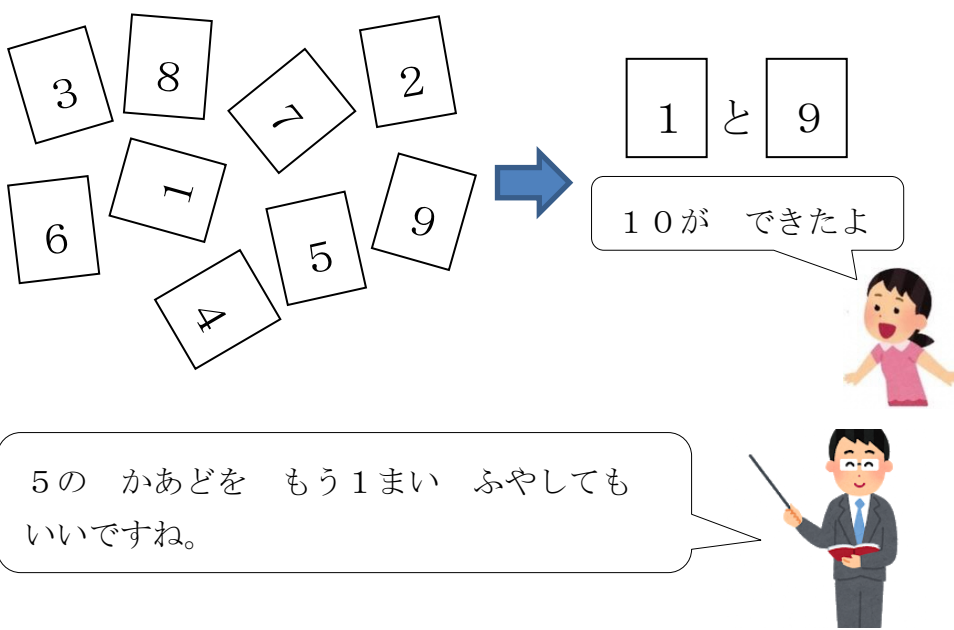


1ねんせい さんすう いくつと いくつ

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★☆☆☆	
がくしゅうすること	いくつと いくつ				
やってみよう	6は いくつと いくつに わけられるかな？				
どうやるのかな？	<p>6つの みかんを 2つの はこに わけてみましょう。</p> <p>いくつと いくつに わけられるかな？</p>				
	<p style="text-align: center;"></p> <p>○ したの えは いくつと いくつに わけているのかな？ こえに だして いってみましょう。</p>				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>				
					
<p>○ したの えは いくつと いくつに わけているのかな？ こえに だして いってみましょう。</p>					
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>					
					
<p>○ ほかにも わけかたは あるかな？わけてみましょう。</p> <p style="text-align: center;">ほんものの はこを よういして わけてみるのも いいね。</p>					
保護者の皆様へ	<p>数を2つにわけることで、数についての理解を深めていきます。実際に箱やブロックで操作をすると、よりイメージが膨らみます。難しい場合は、「かずと すうじ」の「いくつと いくつに わけられるかな？」を参考にしてください。</p>				

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★★☆☆
がくしゅうすること	いくつと いくつ			
やってみよう	7は いくつと いくつに わけられるかな？			
どうやるのかな？	<p>7この○を、あかと くろに ぬりましょう。</p> <p>あかと くろの かずを みて、7が いくつと いくつに なったか こえに だして いいましょう。</p> <p><れい> あか くろ</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 1 と 6 </div> </div> <p>「7は、1と 6に わけられます。」</p> <p>(こえに だしていいましょう。)</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p><もんだい> あか くろ</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> と </div> </div> <p>「7は、 と にわけられます。」</p> <p>のおとに まるを かいて、ぬりかたを かえながら たくさん やって みましょう。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>あかが1つふえると、くろが1つへりますね。 すうじをいれて、こえにだしていいましょう。</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>			
保護者の皆様へ	<p>数を2つにわけること、数についての理解を深めていきます。具体的な操作の中で数のイメージを膨らませることが大切です。また、操作を通して、数え落としのないよう、順序よくわけていくことに気付いていくことも大切です。</p>			

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★★★★☆
がくしゅうすること	いくつと いくつ			
やってみよう	いくつと いくつの くいずを しよう			
どうやるのかな？	<p>おともだちや おうちのひとと いくつと いくつのくいずを しましょう。</p> <p>○ぶろっくを ならべながら</p>  <p>○きょうかしょの 23ぺえじから 27ぺえじを みながら</p> 			
保護者の皆様へ	<p>10までの数を分解したり、合成してつくったりする課題になります。保護者の皆様に協力していただくことで、子どもたちは意欲的に課題に取り組むことができると思います。</p> <p>特に、10の分解・合成については、10をこえる数のたし算やひき算を行う上で重要となりますので、理解が深まるようご協力お願いします。</p>			

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★★★★
がくしゅうすること	いくつと いくつ			
やってみよう	10をつくる げえむを かんがえよう			
どうやるのかな？	<p>10をつくる げえむを じぶんで かんがえて つくってみましょう。</p> <p>10が いくつと いくつに なるかが すぐに わかる ことは、さんすうの べんきょうで とても たいせつな ことになります。</p> <p>つくった げえむを たのしみながら、10をつくる めいじんに なりましょう。</p> <p><たとえば></p> <p>① 1～9の すうじかあど をつくります。</p> <p>② ばらばらに ならべます。</p> <p>③ 「ようい、すたあと！」のあいずで、2まい とって 10をつくっていきます。</p> 			
保護者の皆様へ	<p>★★★★☆でも紹介した今後の学習「10をこえる数のたし算やひき算」を行う上で重要となる「10の分解・合成」の課題になります。ゲーム感覚で楽しみながら理解を深めてください。</p> <p>また、与えられたゲームを楽しむだけではなく、ゲームを作る活動は、ゲームを作る楽しさ、自分の作ったゲームをする喜びを体験しながら創造性の基礎を培うことができます。教科書に載っている活動例や解決のヒントを参考にして、親子でゲームを作って楽しんでください。</p>			

